

野生ファージによるCRE感染症治療

■ 研究者情報

- 研究者名：氣賀恒太郎
- 所属：治療薬開発研究部
- 担当：小島新二郎、他
- 対象：**カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**
- 開発フェーズ：応用研究（シーズはほぼ確定）

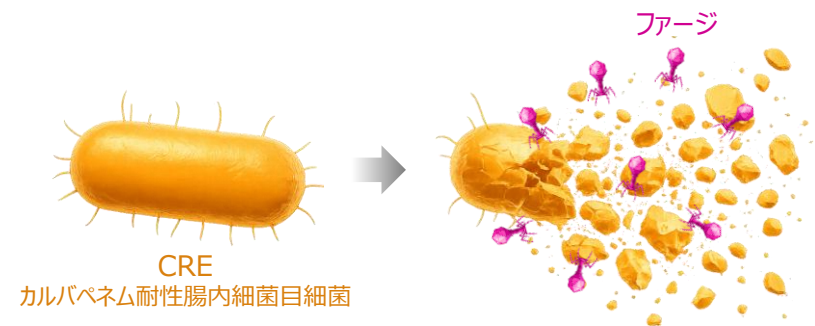
■ 研究アイデア・技術シーズ

- **開発品：野生ファージ**
- CRE臨床分離株に対して有効な野生ファージ候補を探索し、治療応用につなげる
- 候補ファージ確定に向けた橋渡し研究
- **マウス全身感染モデルで有効性確認**
- **ラットを用いた安全性試験も実施**

■ 背景・解決したい課題

- CRE感染症は治療選択肢が限られ、院内感染対策上も重要な課題
- 菌種・患者背景が多様で、個別株に応じた対応が必要
- 重症感染症で抗菌薬を補完する新規治療法のニーズが高い

■ 研究概要図



■ 今後の計画等

- CRE株パネルとファージライブラリを拡充
- 候補ファージの品質・安全性・投与設計を整理 **（共同開発募集中）**